



Zoom オンラインセミナー

令和3年 9月5日(日)

10:00~11:30

第2回多文化理解連続講座

“日系アルゼンチン人移民の歴史”

19世紀終わりから20世紀半ばにかけて、多くの日本人がアルゼンチンに移住しました。アルゼンチンへの日系人移住の特徴の一つとして、ペルー、ブラジル等近隣の南米諸国にいったん移住した人がより良い環境を求めアルゼンチンに再移住していることが挙げられます。

入植から戦争を経て、幾多の試練を乗り越えて、アルゼンチン社会で確かな存在感を示してきた日系人。日系3世であるフリアナさんが、はるばるアルゼンチンから移民の歴史についてお届けします！

講師：フリアナ・タネダ・デ・ガッティ氏



建築士。アルゼンチン、コルドバ市で自身のインテリアデザイン会社 Kalogatia Ambientaciones を経営。2003年に海外技術研修員として富山に来県、職藝学院で日本建築を研修。祖父母は、富山、長崎、沖縄からの移民。自身は日系3世。

【参加費】
無料

【定員】

25名（申込多数の場合は抽選）

【申込締切】

8月27日(金)

【申込・お問合せ】

(公財)とやま国際センター

担当:高桑

TEL 076-444-2500

tabunka@tic-toyama.or.jp

【お申し込みフォーム】

<https://forms.gle/sd4uaJr2AiRm4Vbk6>

※講義は Zoom を用い、スペイン語、日本語で行います!【言語選択可】

